

平成28年度 みやしろ健康福祉プラン－高齢者編－ 進行管理評価表(中間評価)



評価指標	内容
A: 計画通りに順調に取り組んできている(80%以上)	内容と期限がほぼ期待通りできている場合
B: 概ね計画通りに取り組んできている(60%以上80%未満)	期待を下回る質の不良な内容か もしくは 期限よりも10%以上遅れている場合
C: 進捗に遅れがあるなど、順調でない(60%未満)	期待を下回る質の不良な内容で かつ 期限よりも10%以上遅れている場合
D: 取り組んでいない(0%)	

施策名 地域福祉の推進

基本目標名 福祉意識の高揚を図ります

交流や啓発による意識啓発	施策番号	具体的な取り組み	28年度の達成基準 (何を・どれだけ・どの程度・いつまでに)	評価	進捗状況(C・Dの場合、その理由)及び今後の方針・対応策
	1-1-1(4) P34	福祉情報の提供 ガイドヘルプや高齢者・障がい者の疑似体験、手話関連の事業等福祉に関する情報を町の広報誌やポスター、ホームページ等を活用して提供します。また、町や社会福祉協議、NPO法人、ボランティア団体等が実施している福祉情報を一元化し、誰でも相談できる窓口相談体制の充実を図ります。	■高齢者支援担当 ①福祉情報のパンフレットの作成 ・障がい者福祉担当との調整(随時) ・高齢者に関連する事業及び事業所、団体の状況確認(1月) ・パンフレットの作成(3月) ②ホームページへの情報掲載 ・障がい者福祉担当及び広報担当との調整(随時) ・ホームページへの記事掲載(3月)	A	■高齢者支援担当 【進捗状況】 ①②必要に応じて、随時、内容更新済 【今後の方針・対応策】 ①②H26介護保険法改正による「新しい地域支援事業」のもとで実施するサービスやその他高齢者福祉サービスについて、既存のサービスを見直し、パンフレットや町広報、ホームページに掲載予定
	管理区分	担当課・室 担当名	■障がい者福祉担当 ①福祉情報のパンフレットの作成 ・高齢者福祉担当との調整(随時) ・障がい者に関する事業及び事業所、団体の状況確認(1月) ・パンフレットの作成(3月) ②ホームページへの情報掲載 ・高齢者福祉担当及び広報担当との調整(随時) ・ホームページへの記事掲載(3月)	A	■障がい者福祉担当 【進捗状況】 ①②必要に応じて、随時、内容更新済 【今後の方針・対応策】 ①②引き続き高齢者福祉担当や関係機関と調整しパンフレット作成や見やすい情報のホームページとして掲載予定。
	充実	健康介護課 高齢者支援担当 福祉課 障がい者福祉担当			

施策名 地域福祉の推進

基本目標名 地域の支え合いを強化します

施策番号	具体的な取り組み	28年度の達成基準 (何を・どれだけ・どの程度・いつまでに)	評価	進捗状況（C・Dの場合、その理由） 及び今後の方針・対応策	
1-2-1(1) P35	地域交流サロンの推進 在宅の高齢者の方が住み慣れた地域で生きがいを持ち、健康で楽しい生活を送れるように、町と地域住民とボランティアが協力して地域の交流サロンづくりを推進します。	①区長、自治会長への説明(5月・6月地区連絡会) ②健康づくり自主活動団体への案内、サロン訪問及び活動内容等の情報公開〔広報誌への掲載〕(随時) ③社協主催のサロン連絡会に参加し、意見交換、情報交換の実施(5月・10月) ④支援の充実 ・相談支援実施(随時) ・サロン運営団体へアンケート調査実施(10月) ・補助内容の見直し案作成(1月) ・未実施地区の課題等の把握(1月)	A	【進捗状況】 ①地区連絡会にてサロンについて説明済 ②6団体を訪問し、訪問時の様子を町ホームページへ掲載 ③5月開催のサロン連絡会に参加し、意見交換を行い、課題等を把握済 ④随時、相談実施済 5月のサロン連絡会にてアンケートを実施し、結果をまとめた資料作成済 【今後の方針・対応策】 ②随時、サロン訪問し、ホームページ等へ掲載 ③11月開催のサロン連絡会に参加し、意見交換実施予定 ④・アンケート結果を踏まえ、補助内容の見直し案作成予定 ・未実施地区への課題等把握のため、2月の地区連絡会にて未実施地区へアンケート依頼予定	
	管理区分				担当課・室 担当名
	充実				健康介護課 高齢者支援担当
1-2-1(2) P35	地域敬老会の支援 高齢者の方が参加しやすい地域敬老会の開催を支援します。町は地域敬老会実施に関する相談や、催し物などに関する情報提供を行うとともに、自治会と意見交換を行い地域敬老会の内容の充実を図ります。	①区長、自治会長へ運営方法・補助金活用について説明(5月・6月地区連絡会) ②開催地区への支援の充実 ・相談支援実施(随時) ・マニュアル、手引きの見直し実施(5月末まで) ・補助金要綱改正実施(6月末まで) ・全地区アンケート調査実施(2月) ③未実施地区の課題把握(1月)	A	【進捗状況】 ①地区連絡会において地域敬老会及び町の支援策についての説明を実施 ②補助金要綱改正を行い、28年度補助金から見直し後の補助金額にて交付。 上半期開催地区37地区(17会場) 【今後の方針・対応策】 引き続き、地域敬老会の補助申請等に対する相談を受けるほか、地域敬老会実施に際する課題や未実施地区の理由や課題を把握するためにアンケートを実施する。	
	管理区分				担当課・室 担当名
	充実				健康介護課 高齢者支援担当

高齢者の居場所の整備

施策名 地域福祉の推進

基本目標名 地域の支え合いを強化します

施策番号	具体的な取り組み	28年度の達成基準 (何を・どれだけ・どの程度・いつまでに)	評価	進捗状況（C・Dの場合、その理由） 及び今後の方針・対応策
1-2-2(1) P35	ボランティアネットワークの仕組みづくり 町と社会福祉協議会及びNPO法人等の団体が協働で町内の核となるボランティア組織の役割を明確にして、ネットワークづくりを推進します。	■高齢者支援担当 ①町社協実施のボランティア連絡会を通じて、団体、個人ボランティアとの意見交換の実施 ②ボランティアセンターの体制整備について、社会福祉協議会、NPO法人等の団体との協議を実施	B	■高齢者支援担当 【進捗状況】 ①②ボランティア連絡会に参加する前に、今後のボランティア体制整備について、町社協と意見交換を実施した結果、町とボランティア団体との関係づくりを進めるため、各団体の活動日を訪問し、状況把握を行うこととした。 【今後の方針・対応策】 ①12月までに各ボランティア団体を訪問、活動状況を把握し、3月までにボランティア連絡会にて意見交換を実施予定 ②ボランティア連絡会での意見を元に町社協と体制整備について検討予定
	管理区分	担当課・室 担当名	■社会福祉担当 社会福祉協議会に補助金を交付し、財政的な支援を実施する。	■社会福祉担当 【進捗状況】 社会福祉協議会に補助金を交付し、財政的な支援を実施した。 【今後の方針・対応策】 引き続き継続して実施する。
充実	健康介護課 高齢者支援担当 福祉課 社会福祉担当		A	

地域の担い手の養成

施策名 日常生活の支援

基本目標名 高齢者の在宅生活を支援します

施策番号	具体的な取り組み	28年度の達成基準 (何を・どれだけ・どの程度・いつまでに)	評価	進捗状況 (C・Dの場合、その理由) 及び今後の方針・対応策
在宅医療と介護の連携	2-1-3(1) P38 【再掲・P73 7-2-1(1)】	<p>在宅医療と介護の連携</p> <p>医療と介護の両方を必要とする状態の高齢者が、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることがきょう、在宅医療と介護サービスを一体的に提するために、居宅に関する医療機関と介護サービス事業等の関係者連携を推進します。</p>	<p>(宮代町単独事業)</p> <p>①町内検討委員会の立ち上げ、会議開催 ②ガイドブックの更新、公表 ・町内医療・介護関係者への調査(12月)、更新(2月)、公表(3月)</p> <p>(蓮田市・白岡市・宮代町共同事業)</p> <p>①在宅医療推進連携会議の開催(宮代町12月) ②医療・介護関係者の研修会実施(宮代町10月) ③次年度の計画作成(11月)</p>	<p>【進捗状況】</p> <p>(宮代町単独事業)</p> <p>①検討委員会は未開催(未着手) (蓮田市・白岡市・宮代町共同事業)</p> <p>①②連携会議は蓮田市及び白岡市において各市主体で実施済み。また、研修会については、白岡市主体で、同市にて実施済み。</p> <p>【今後の方針・対応策】</p> <p>(宮代町単独事業)</p> <p>①早急に検討組織の立ち上げるとともに会議の開催を実施する。 (蓮田市・白岡市・宮代町共同事業)</p> <p>①連携会議の開催に向けて、医師、蓮田市及び白岡市担当と打合せを行い準備を進めている。</p> <p>②研修会の実施を10月から11月とし、現在研修会開催に向けて準備を進めている。</p> <p>③蓮田市、白岡市との担当者会議を開催し、予算、事業内容について検討中。</p>
	管理区分	担当課・室 担当名		
	充実	健康介護課 高齢者支援担当		

施策名 日常生活の支援

基本目標名 高齢者の在宅生活を支援します

新しい介護予防・日常生活支援総合事業	施策番号	具体的な取り組み	28年度の達成基準 (何を・どれだけ・どの程度・いつまでに)	評価	進捗状況（C・Dの場合、その理由） 及び今後の方針・対応策
	2-1-4(1) P38 【再掲・P65 6-1-1(1)】	訪問型サービスの提供 訪問型サービスは、現行の介護予防訪問介護に相当するものと、それ以外の多様なサービスから構成されます。民間の事業所による生活支援サービスや社会福祉協議会等との連携を強化し、多様かつ柔軟な訪問型サービスの提供を図ります。	<ul style="list-style-type: none"> ■多様なサービスの事業体制構築 ①事業所で実施しているサービスの情報収集(5月) ②訪問型サービスの類型検討(6月) ③サービス類型案の作成(7月) ④現行事業所との調整(7月) ⑤事業要綱案作成(9月) ⑥事業所の指定、委託(1月) 	B	【進捗状況】 ①②③④⑤サービス類型案を作成し、7月末に事業者説明会を開催し意見等を聴取し事業内容を精査しているが、要綱案作成には至らなかった。 【今後の方針・対応策】 今後も、事業者説明会を開催することで事業内容を理解してもらうとともに、要綱案、指定の様式等の作成を進める。
	管理区分	担当課・室 担当名			
	新規	健康介護課 高齢者支援担当			
	施策番号	具体的な取り組み	28年度の達成基準 (何を・どれだけ・どの程度・いつまでに)	評価	進捗状況（C・Dの場合、その理由） 及び今後の方針・対応策
	2-1-4(2) P38 【再掲・P65 6-1-1(2)】	通所型サービスの提供 通所型サービスは、現行の介護予防通所介護に相当するものと、それ以外の多様なサービスから構成されます。介護保険サービス事業所や民間の事業所によるデイサービス、社会福祉協議会等との連携を強化し、多様かつ柔軟な通所型サービスの提供を図ります。	<ul style="list-style-type: none"> ■多様なサービスの事業体制構築 ①事業所で実施しているサービスの情報収集(5月) ②通所型サービスの類型検討(6月) ③サービス類型案の作成(7月) ④現行事業所との調整(7月) ⑤事業要綱案作成(9月) ⑥事業所の指定、委託(1月) 	B	【進捗状況】 ①②③④⑤サービス類型案を作成し、7月末に事業者説明会を開催し意見等を聴取し事業内容を精査しているが、要綱案作成には至らなかった。 【今後の方針・対応策】 今後も、事業者説明会を開催することで事業内容を理解してもらうとともに、要綱案、指定の様式等の作成を進める。
	管理区分	担当課・室 担当名			
	新規	健康介護課 高齢者支援担当			
	施策番号	具体的な取り組み	28年度の達成基準 (何を・どれだけ・どの程度・いつまでに)	評価	進捗状況（C・Dの場合、その理由） 及び今後の方針・対応策
2-1-4(3) P38 【再掲・P65 6-1-1(3)】	その他の生活支援サービスの提供 栄養改善を目的とした配食や、住民ボランティアによる見守り等を実施します。	<ul style="list-style-type: none"> ①既存サービス(配食サービス等)の総合事業への移行の検討(7月) ②その他の生活支援サービス内容の検討(8月) ③生活支援サービスの類型案の作成及び実施時期の検討(9月) 	C	【進捗状況】 ①②③配食サービス等の総合事業移行の検討を行い、その結果、移行せず内容の見直しをすることでサービスの継続となった。また、生活支援サービスの類型案については未作成。 【今後の方針・対応策】 今後、配食以外の生活支援サービスの検討を進める。	
管理区分	担当課・室 担当名				
新規	健康介護課 高齢者支援担当				

施策名 日常生活の支援

基本目標名 生活が困難な高齢者を支援します

相談体制の充実	<table border="1"> <tr> <th>施策番号</th> <th>具体的な取り組み</th> <th>28年度の達成基準 (何を・どれだけ・どの程度・いつまでに)</th> <th>評価</th> <th>進捗状況 (C・Dの場合、その理由) 及び今後の方針・対応策</th> </tr> <tr> <td>2-2-1(3) P39</td> <td> 地域包括支援センターの機能強化 高齢者が住み慣れた地域で暮らすためには、地域における総合的なケアマネジメントシステムの中核機関である地域包括支援センターの役割が重要です。 そのため、研修への参加等とおして人材の育成に努め、地域包括支援センターの職員の資質の向上に努めます。さらに、関係機関との連携を密にし、機能の充実を図ります。 </td> <td> ①現状分析(7月) ②人員体制、運営状況、評価・点検方法等について近隣市町の情報収集(7月) ③人員体制、運営状況、評価・点検方法等の検討(9月) ④運営方針、評価・点検方法(マニュアル化)の決定(12月) ⑤介護保険事業運営協議会での審議 ⑥評価・点検の実施(3月) ⑦介護保険事業運営協議会への報告、結果の公表 </td> <td>C</td> <td> 【進捗状況】 現状分析の資料を作成し、人員体制、運営状況、評価・点検方法等について近隣市町の情報収集したが、検討には至らなかった (理由:分析や検討のための資料や情報が十分でなかった) 【今後の方針・対応策】 ・12月を目途に、遅れている業務を遂行し、運営方針や評価・点検方法のマニュアルを作成する。 ・介護保険事業運営協議会でマニュアルについて審議したのち、評価・点検を実施し、その結果を介護保険事業運営協議会へ報告し、公表する </td> </tr> <tr> <th>管理区分</th> <th colspan="2">担当課・室 担当名</th> <td></td> </tr> <tr> <td>充実</td> <td colspan="2">健康介護課 高齢者支援担当</td> <td></td> </tr> </table>	施策番号	具体的な取り組み	28年度の達成基準 (何を・どれだけ・どの程度・いつまでに)	評価	進捗状況 (C・Dの場合、その理由) 及び今後の方針・対応策	2-2-1(3) P39	地域包括支援センターの機能強化 高齢者が住み慣れた地域で暮らすためには、地域における総合的なケアマネジメントシステムの中核機関である地域包括支援センターの役割が重要です。 そのため、研修への参加等とおして人材の育成に努め、地域包括支援センターの職員の資質の向上に努めます。さらに、関係機関との連携を密にし、機能の充実を図ります。	①現状分析(7月) ②人員体制、運営状況、評価・点検方法等について近隣市町の情報収集(7月) ③人員体制、運営状況、評価・点検方法等の検討(9月) ④運営方針、評価・点検方法(マニュアル化)の決定(12月) ⑤介護保険事業運営協議会での審議 ⑥評価・点検の実施(3月) ⑦介護保険事業運営協議会への報告、結果の公表	C	【進捗状況】 現状分析の資料を作成し、人員体制、運営状況、評価・点検方法等について近隣市町の情報収集したが、検討には至らなかった (理由:分析や検討のための資料や情報が十分でなかった) 【今後の方針・対応策】 ・12月を目途に、遅れている業務を遂行し、運営方針や評価・点検方法のマニュアルを作成する。 ・介護保険事業運営協議会でマニュアルについて審議したのち、評価・点検を実施し、その結果を介護保険事業運営協議会へ報告し、公表する	管理区分	担当課・室 担当名			充実	健康介護課 高齢者支援担当			<table border="1"> <tr> <th>施策番号</th> <th>具体的な取り組み</th> <th>28年度の達成基準 (何を・どれだけ・どの程度・いつまでに)</th> <th>評価</th> <th>進捗状況 (C・Dの場合、その理由) 及び今後の方針・対応策</th> </tr> <tr> <td>2-2-1(4) P39 【再掲・P67 6-2-1(2)】</td> <td> 地域ケア会議の強化 地域ケア会議を通じて、医療・介護等の多職種が協働して知識や情報、地域課題を共有・把握し、地域支援ネットワークの構築を推進するとともに、問題解決機能の向上を図ります。 </td> <td> ■当町に適した地域ケア会議の確立のための取り組み ①困難事例検討会の不定期開催 ②介護従事者連絡会等において、模擬的な地域ケア会議の開催(9月) ③介護支援事業の意見聴取・説明 ④地域ケア会議用様式等の作成(3月) ⑤地域ケア会議の要綱作成(3月) </td> <td>B</td> <td> 【進捗状況】 ①介護従事者連絡会(9月13日開催)において、模擬地域ケア会議の開催(2事例) 会議出席者が、各支援者の役になり、支援の方法を検討した。 ②模擬地域ケア会議において、地域ケア会議等について説明済 【今後の方針・対応策】 ○困難事例の地域ケア会議を不定期に開催。居宅介護支援事業所の意見を聴取し今後の地域ケア会議の開催方法を決定し、要綱を作成する。 </td> </tr> <tr> <th>管理区分</th> <th colspan="2">担当課・室 担当名</th> <td></td> </tr> <tr> <td>充実</td> <td colspan="2">健康介護課 高齢者支援担当</td> <td></td> </tr> </table>	施策番号	具体的な取り組み	28年度の達成基準 (何を・どれだけ・どの程度・いつまでに)	評価	進捗状況 (C・Dの場合、その理由) 及び今後の方針・対応策	2-2-1(4) P39 【再掲・P67 6-2-1(2)】	地域ケア会議の強化 地域ケア会議を通じて、医療・介護等の多職種が協働して知識や情報、地域課題を共有・把握し、地域支援ネットワークの構築を推進するとともに、問題解決機能の向上を図ります。	■当町に適した地域ケア会議の確立のための取り組み ①困難事例検討会の不定期開催 ②介護従事者連絡会等において、模擬的な地域ケア会議の開催(9月) ③介護支援事業の意見聴取・説明 ④地域ケア会議用様式等の作成(3月) ⑤地域ケア会議の要綱作成(3月)	B	【進捗状況】 ①介護従事者連絡会(9月13日開催)において、模擬地域ケア会議の開催(2事例) 会議出席者が、各支援者の役になり、支援の方法を検討した。 ②模擬地域ケア会議において、地域ケア会議等について説明済 【今後の方針・対応策】 ○困難事例の地域ケア会議を不定期に開催。居宅介護支援事業所の意見を聴取し今後の地域ケア会議の開催方法を決定し、要綱を作成する。	管理区分	担当課・室 担当名			充実	健康介護課 高齢者支援担当		
	施策番号	具体的な取り組み	28年度の達成基準 (何を・どれだけ・どの程度・いつまでに)	評価	進捗状況 (C・Dの場合、その理由) 及び今後の方針・対応策																																	
	2-2-1(3) P39	地域包括支援センターの機能強化 高齢者が住み慣れた地域で暮らすためには、地域における総合的なケアマネジメントシステムの中核機関である地域包括支援センターの役割が重要です。 そのため、研修への参加等とおして人材の育成に努め、地域包括支援センターの職員の資質の向上に努めます。さらに、関係機関との連携を密にし、機能の充実を図ります。	①現状分析(7月) ②人員体制、運営状況、評価・点検方法等について近隣市町の情報収集(7月) ③人員体制、運営状況、評価・点検方法等の検討(9月) ④運営方針、評価・点検方法(マニュアル化)の決定(12月) ⑤介護保険事業運営協議会での審議 ⑥評価・点検の実施(3月) ⑦介護保険事業運営協議会への報告、結果の公表	C	【進捗状況】 現状分析の資料を作成し、人員体制、運営状況、評価・点検方法等について近隣市町の情報収集したが、検討には至らなかった (理由:分析や検討のための資料や情報が十分でなかった) 【今後の方針・対応策】 ・12月を目途に、遅れている業務を遂行し、運営方針や評価・点検方法のマニュアルを作成する。 ・介護保険事業運営協議会でマニュアルについて審議したのち、評価・点検を実施し、その結果を介護保険事業運営協議会へ報告し、公表する																																	
	管理区分	担当課・室 担当名																																				
	充実	健康介護課 高齢者支援担当																																				
	施策番号	具体的な取り組み	28年度の達成基準 (何を・どれだけ・どの程度・いつまでに)	評価	進捗状況 (C・Dの場合、その理由) 及び今後の方針・対応策																																	
	2-2-1(4) P39 【再掲・P67 6-2-1(2)】	地域ケア会議の強化 地域ケア会議を通じて、医療・介護等の多職種が協働して知識や情報、地域課題を共有・把握し、地域支援ネットワークの構築を推進するとともに、問題解決機能の向上を図ります。	■当町に適した地域ケア会議の確立のための取り組み ①困難事例検討会の不定期開催 ②介護従事者連絡会等において、模擬的な地域ケア会議の開催(9月) ③介護支援事業の意見聴取・説明 ④地域ケア会議用様式等の作成(3月) ⑤地域ケア会議の要綱作成(3月)	B	【進捗状況】 ①介護従事者連絡会(9月13日開催)において、模擬地域ケア会議の開催(2事例) 会議出席者が、各支援者の役になり、支援の方法を検討した。 ②模擬地域ケア会議において、地域ケア会議等について説明済 【今後の方針・対応策】 ○困難事例の地域ケア会議を不定期に開催。居宅介護支援事業所の意見を聴取し今後の地域ケア会議の開催方法を決定し、要綱を作成する。																																	
	管理区分	担当課・室 担当名																																				
	充実	健康介護課 高齢者支援担当																																				

施策名 安心と安全の確保

基本目標名 防災・防犯対策を推進します

施策番号	具体的な取り組み	28年度の達成基準 (何を・どれだけ・どの程度・いつまでに)	評価	進捗状況（C・Dの場合、その理由） 及び今後の方針・対応策
4-2-1(3) P45	<p>避難行動要支援者対策の推進</p> <p>災害が発生した時に避難場所等の安全な場所へ自力での避難が困難な高齢者や障がい者を災害から守るため、避難行動要支援者支援体制の充実を図ります。また、平常時においても、避難支援等関係者や自主防災組織等により、避難行動要支援者の見守りや声かけ活動を行います。</p>	<p>■高齢者支援担当</p> <p>①避難行動全体計画の策定(7月) ②計画名簿(避難行動要支援者名簿)の作成(7月) ③避難行動要支援者名簿登録者に対し、支援関係者への提供の同意を確認(8月) ④自主防災組織等へ情報提供同意者のみ名簿を作成し提供(9月) ⑤名簿提供時に個別支援計画の作成依頼(9月) ⑥個別支援計画の作成再度周知依頼(2月)</p>	D	<p>■高齢者支援担当</p> <p>【進捗状況】 ①②③④⑤計画未策定(未着手) 個別支援計画作成については、5月の自主防災会にて依頼済。 【今後の方針・対応策】 全体計画を速やかに策定し、また、対象者名簿の作成及び名簿対象者の情報提供同意を年度末までに実施します。</p>
		<p>■生活安全担当</p> <p>①自主防災組織連絡協議会において、個別支援計画について説明し、作成を促す機会を作る。 ②自主防災会からの相談の受付や出前講座、災害図上訓練時に個別支援計画について説明し、作成を促す。</p>	B	<p>■生活安全担当</p> <p>【進捗状況】 自主防災組織連絡協議会、自主防災組織リーダー養成講座、災害図上訓練等において、個別支援計画作成の周知を図った。 【今後の方針・対応策】 引き続き、個別支援計画作成の周知に努める。</p>
		<p>■障がい者福祉担当</p> <p>①避難行動要支援者名簿の作成(7月) ②要支援者の名簿提供の同意確認(8月)</p>	D	<p>■障がい者福祉担当</p> <p>【進捗状況】 全体計画の策定の遅れから、計画策定後の事務処理において、未着手となっている。 【今後の方針・対応策】 全体計画策後速やかに実施する。</p>
管理区分	担当課・室 担当名			
充実	健康介護課 高齢者支援担当 町民生活課 生活安全担当 福祉課 障がい者福祉担当			

避難行動要支援者対策の推進

	施策番号	具体的な取り組み	28年度の達成基準 (何を・どれだけ・どの程度・いつまでに)	評価	進捗状況（C・Dの場合、その理由） 及び今後の方針・対応策
避難行動要支援者対策の推進	4-2-1(4) P46 【再掲・P67 6-2-2(1)】	要支援者見守り支援ネットワークの連携強化 要支援者の見守りを目的とした支援ネットワークにより関係機関による普段からの見守り活動を継続するとともに、協力機関の拡大を図ります。	■高齢者支援担当 ①情報収集及び事業説明、周知（随時） ②新たなネットワーク構成員との協定締結（3月まで） ③ネットワーク構成機関に対する見守り活動事例や消費者被害問題等の情報を提供（毎月1回） ④見守り強化策の検討	B	■高齢者支援担当 【進捗状況】 ①ネットワーク構成員との協定締結（上半期において新規ネットワーク構成員との協定締結1件有） ②情報の提供（随時） 【今後の方針・対応策】 要支援者見守り支援ネットワーク全体会を年1回開催（2月開催予定）するとともに、情報提供、見守り強化策の検討を行う。
	管理区分	担当課・室 担当名	■社会福祉担当 要支援者見守り支援ネットワークによる障がい者の見守りを実施	A	■社会福祉担当 【進捗状況】 既存の要支援者見守り支援ネットワークによる障がい者への見守りを実施している。 【今後の方針・対応策】 継続して実施していく。
	充実	健康介護課 高齢者支援担当 福祉課 障がい者福祉担当			

施策名 高齢者の自立支援

基本目標名 介護予防を強化します

	施策番号	具体的な取り組み	28年度の達成基準 (何を・どれだけ・どの程度・いつまでに)	評価	進捗状況（C・Dの場合、その理由） 及び今後の方針・対応策
地域介護予防・健康づくり支援	6-1-2(5) P66	みやしろキラキラ体操の普及 地域で手軽に介護予防を進めるために、町オリジナルの健康体操「みやしろキラキラ体操」を、各種事業等を通して紹介し、健康づくりの普及・啓発に努めます。	①一次予防事業、二次予防事業におけるカリキュラムの作成及び業務受託業者への周知（4、5月） ②介護予防リーダー養成講座及びステップアップ勉強会におけるカリキュラム化と実施（6、7、9月） ③サロン連絡会、介護予防リーダーステップアップ勉強会において、DVDの紹介と貸し出しの実施（6月及び随時）	A	【進捗状況】 ①一次予防事業、二次予防事業において、受託業者により、参加者の体操指導を行った。 ②介護予防リーダー養成講座とステップアップ勉強会において、体操指導を行った。 ③介護予防リーダー養成講座にて、DVDの貸し出し案内のチラシを配布した。 【今後の方針・対応策】 サロン連絡会（11月）と介護予防リーダーステップアップ勉強会（12月）で、DVD貸出を案内する。
	管理区分	担当課・室 担当名			
	新規	健康介護課 高齢者支援担当			

施策名 高齢者の自立支援

基本目標名 高齢者とその家族を支援します

施策番号	具体的な取り組み	28年度の達成基準 (何を・どれだけ・どの程度・いつまでに)	評価	進捗状況（C・Dの場合、その理由） 及び今後の方針・対応策
6-2-3(2) P68 介護者の支援	生活支援体制の整備 生活支援コーディネーターを育成・配置し、高齢者の生活支援・介護予防サービスの提供体制の構築を図るとともに、多様な関係機の定期的な情報共有及び連携・協働による取り組みを推進するための協議体設置します。	①協議体設置に向けた情報収集(随時) ②生活支援コーディネーター・協議体設置要綱策定(7月) ③協議体設置に向けた勉強会開催(7月) ④生活支援体制整備のための協議体設置(8月) ⑤生活支援ニーズ把握 協議体での地域資源のマッピング化(12月)	C	【進捗状況】 ①県社協主催の研修会等に参加し、先進事例等の情報収集済 ②③④未実施 先進事例を参考に近隣市町の動向を見ながら、進め方を検討しているため(県内63市町村中20市町が未設置) 【今後の方針・対応策】 ①②③④⑤近隣市町の動向、先進事例等の情報収集を進めながら、要綱作成、協議体設置、地域資源の把握を進めていきます
	管理区分	担当課・室 担当名		
	新規	健康介護課 高齢者支援担当		

施策名 高齢者の自立支援

基本目標名 認知症対策を推進します

施策番号	具体的な取り組み	28年度の達成基準 (何を・どれだけ・どの程度・いつまでに)	評価	進捗状況（C・Dの場合、その理由） 及び今後の方針・対応策
6-3-2(1) P70	認知症ケア向上推進事業の実施 行動・心理症状等の対応困難な事例に関するアドバイスの実施や家族や地域住民が認知症に関する知識を習得・情報交換する場の提供を行う等、認知症ケアの向上推進を図ります。	①認知症ケアパスの普及啓発(サロンや各種講座等で町民に説明・配布) ②認知症ケアパスの見直し(3月) ③相談事例集作成(3月)	B	【進捗状況】 ①認知症予防講座で認知症ケアパスを配布している。ホームページへ掲載し、随時配布をおこなっている。 【今後の方針・対応策】 ①引き続きケアパスの活用を推進していく。 ②地域の実情に合わせた内容となるよう、ケアパスの見直しを行う。③地域で認知症の方を支えるため、接し方や対応にむけたヒントとなるように、様々な情報を収集し、相談事例集を作成する。
	管理区分	担当課・室 担当名		
	新規	健康介護課 高齢者支援担当		

施策番号	具体的な取り組み	28年度の達成基準 (何を・どれだけ・どの程度・いつまでに)	評価	進捗状況（C・Dの場合、その理由） 及び今後の方針・対応策
6-3-2(2) P70	認知症初期集中支援チームの設置 認知症の人やその家族に早期に関わる「認知症初集中支援チーム」を配置し、早期診断・早期対応に向けた支援体制を構築します。	①チーム員の構成、設置機関、設置時期、実施方法等について検討を行い、具体的な調整を行う ②検討委員会の委員構成、設置時期、業務内容等について検討を行い、具体的な調整を行う	D	【進捗状況】 ①②近隣市町でも検討中であり上半期は情報収集も進まず未実施。 【今後の方針・対応策】 ①②近隣市町の情報収集を行い、チーム及び検討委員会の構成、設置機関、設置時期等の案を作成し、医師会及び設置予定機関等と調整を図る
管理区分	担当課・室 担当名			
新規	健康介護課 高齢者支援担当			
施策番号	具体的な取り組み	28年度の達成基準 (何を・どれだけ・どの程度・いつまでに)	評価	進捗状況（C・Dの場合、その理由） 及び今後の方針・対応策
6-3-2(3) P70	認知症地域支援推進員の配置 認知症疾患医療センターを含む医療機関や介護サービス及び地域の支援機関との連携を図るための支援や認知症の人やその家族を支援する相談業務等を行う認知症地域支援推進員を配置し、医療と介護の連携強化や、地域における支援体制の構築を図ります。	①認知症地域支援推進員研修受講1名(11月) ②認知症地域支援推進員活動計画書の作成(9月まで)	A	【進捗状況】 ②認知症地域推進員活動計画を作成済み。 【今後の方針・対応策】 ①認知症地域支援推進員を対象とした研修を受講し、支援体制の構築に取り組むための知識を学び情報を得る。 ②11月に認知症地域支援推進員研修を受講するとともに、認知症地域推進員活動計画に基づき、事業を実施していく。
管理区分	担当課・室 担当名			
新規	健康介護課 高齢者支援担当			

施策名 介護保険サービスの充実

基本目標名 介護保険サービスの円滑な運営を図ります

施策番号	具体的な取り組み	28年度の達成基準 (何を・どれだけ・どの程度・いつまでに)	評価	進捗状況（C・Dの場合、その理由） 及び今後の方針・対応策	
施設整備 7-3-1(1) P74	新たな施設整備 要介護認定者の増加及び居住系ニーズに対応し、在宅生活が困難な方の地域生活の継続を支援するため、地域的偏在やサービスの質の向上等に留意しながら、平成28年度に地域密着型介護老人福祉施設の整備を、平成29年度に介護老人福祉施設の整備を進めていきます。	①事業者からの相談 随時、相談受付を実施 ②事業計画書の対応 施設の整備計画に対して、意見書の作成を実施。 ③事前承認を受けた広域型介護老人福祉施設の整備に向けての指導及び支援	A	【進捗状況】 ①随時、相談を実施した。 ②広域型の介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)の整備計画(1か所100床)について、宮代町の事業計画に合致している旨の意見書を交付済(27年度) ③現在、町が関わる手続等なし。今後、必要が生じた時点で指導及び支援を行う。 【今後の方針・対応策】 地域密着型介護老人福祉施設の整備計画について、引き続き随時相談を受付。	
	管理区分				担当課・室 担当名
	新規				健康介護課 介護保険担当